

都市再生整備計画(第3回変更)

やまてこいかわ
トア山手鯉川地区

ひょうご こうべし
兵庫県 神戸市

平成21年8月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	兵庫県	市町村名	神戸市	地区名	トア山手鯉川地区	面積	13.2 ha
計画期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度	交付期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度				

目標							
大目標:都市環境の整備改善、防災性の向上による都心居住と街の活力の再生							
目標1 ○開港時から養われてきた地域特性を活かし、道路・公園の整備、建物の防災性能の向上による安全で魅力ある都市空間の創造							
目標2 ○都心に住み、働き、余暇を楽しむ人を増やすことによる安全で賑わいのある都市空間の創出							

目標設定の根拠							
まちづくりの経緯及び現況 ○トアロード地区 ・神戸港の開港時、北野町界隈に住む外国人が職場である居留地への通勤路として利用したのがトアロードであり外国人向けの店舗が多く国際色豊かな通りである。震災により沿道の店舗の約7割が全・半壊の被害を受けたことをきっかけに、一体となってトアロードらしい復興、活性化策をさぐるうち、震災の翌年平成8年1月17日に3つの地元商店街組織が中心となって「トアロード地区まちづくり協議会」が結成された。さらに震災後はこの通りの西側一帯に若者向けの洋品・雑貨店が多く開店し「トアウエスト」の愛称で人気を集め、「線」から「面」の拡がりをみせている。							
○中山手地区 ・上記トアロードに面し、神戸の都心の非常に利便性の高い地区に位置しているが、老朽木造住宅が密集している。地区の再生に向け、昭和63年に「中山手再開発協議会」、さらに平成2年に「再開発準備組合」が結成され活動を行ってきた。 ・ところがバブル経済の崩壊による停滞、さらに平成7年1月の阪神・淡路大震災により甚大な被害を請けたが(93棟中47棟が全壊により滅失)地域住民による粘り強い活動により震災を乗り越え、平成15年2月に再開発事業の都市計画決定がなされさらに平成16年8月には再開発組合が結成され地区の活性化、住環境の整備、防災面の強化を目的に事業が進められるに至った。							
○鯉川筋 ・昭和63年～平成2年にかけて行われた鯉川の暗渠改修工事を契機に「もとまち山手まちづくり会」が発足したが暗渠改修工事完了とともにこのまちづくり会は自然消滅した。しかし平成13年には新たに「鯉川山手街づくり会」が発足し毎年5月には「アーバンフェスタ」を開催するなどの活動を行っている。							
課題 ・当地区は北野町～旧居留地～南京町につづく神戸らしい都心エリアに位置するが、老朽木造住宅が密集し震災時の被害を受けたままの地区が残る。 ・神戸の特色ある雰囲気をもった街並みを生かし安全で住みやすい魅力ある都市空間を整備する必要がある。							
将来ビジョン(中長期) ○第4次神戸市基本計画 都心 … 全国・全世界を対象とした中枢管理機能、国際交流機能。広域生活圏を対象とした商業・業務・福祉・文化施設。市全域を対象とした行政機能 ○区別計画(中央区) まちづくりの目標 … 1. だれもが安心して暮らせるまちづくり(中山手地区再開発) 2. さまざまなコミュニティーをはぐむ心豊かなまちづくり 3. 快適で美しいまちなみを体験できるまちづくり 4. 身近な自然と奥深い文化がいきづくまちづくり 5. 人々の交流が支える活力あるまちづくり							

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
1. 地区内建物不燃化率	%	統計資料(5年毎)	都市の防災安全性の指標となる	94	H16	97	H21
2. 地区内夜間人口	人	統計資料、毎年公表値	都市の魅力による住みやすさの指標となる	2170	H16	2600	H21

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(開港時から養われてきた地域特性を活かし、道路・公園の整備、建物の防災性能の向上による安全で魅力ある都市空間の創造)</p> <p>トアロードは神戸港の開港時から外国人居留地と北野町をつなぐ道として生まれ、ハイセンスで個性的な店が軒をならべる。中山手地区における道路・広場の整備、耐火建築物としての住宅・商業施設を計画的に配置し安全・快適なまちづくりをめざす。</p>	<p>市街地再開発事業(中山手地区)</p> <p>地域創造支援事業(中山手地区 景観道路整備事業)</p>
<p>整備方針2(都心に住み、働き、楽しむ人を増やすことによる安全で賑わいあるまちの創出)</p> <p>中山手地区において最近の都心回帰傾向に応える上質な分譲住宅を供給すると共に特色ある商業施設を計画的に配置し地区の特性を活かした特色と魅力ある安全・快適なまちづくりをめざす。</p>	<p>市街地再開発事業(中山手地区)</p>
<p>整備方針3(都心部での回遊性向上に向けた都市交通体系の改善)</p> <p>・都心・ウォーターフロント地域を対象に、環境に優しく魅力的な都心を実現するため、持続可能な交通体系の確立を目的に「神戸市EST推進協議会」を立ち上げた。この中のテーマのひとつである「都心部での回遊性向上」を推進するため、当実験により既存交通機関に与える影響や需要を把握し、市民への公共交通に対する関心を高めるとともに、都心交通体系の改善を図る。</p>	<p>まちづくり活動推進事業(都心循環バスによる社会実験)</p>
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

トア山手鯉川地区(兵庫県神戸市)

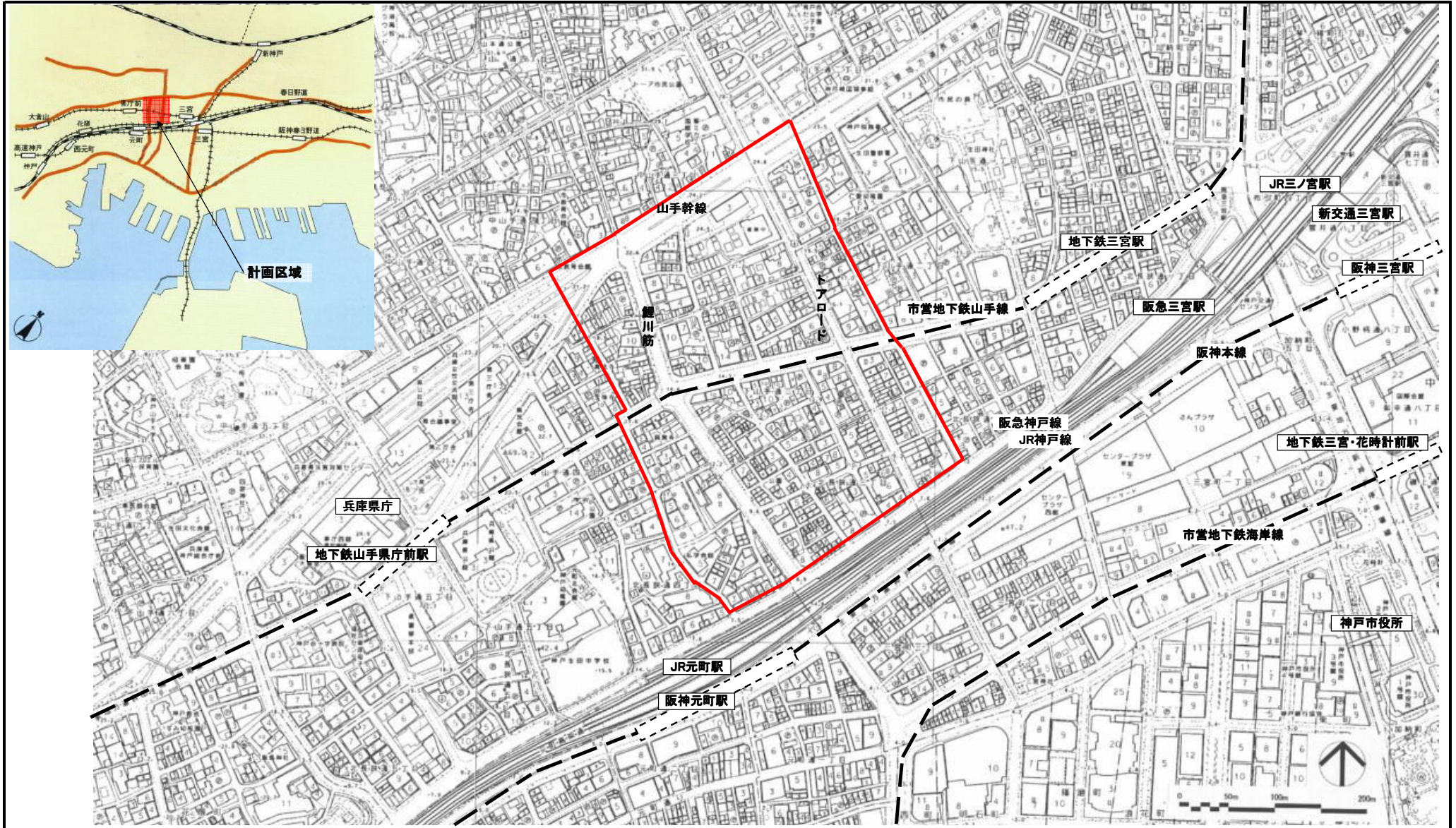
面積

13.2

ha

区域

北長狭通2丁目(一部)・3丁目・4丁目(一部)、下山手通2丁目(一部)・3丁目・4丁目(一部)、中山手通2丁目(一部)・3丁目(一部)・4丁目(一部)



トア山手鯉川地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図

目標	都市環境の整備改善、防災性能の向上による都市居住の促進と街の活力の再生	代表的な指標	地区内建物不燃化率 (%)	94	(H16年度)	→	97	(H21年度)
			地区内夜間人口 (人)	2,170	(H16年度)	→	2,600	(H21年度)
			()	()	(年度)	→	(年度)	(年度)

